

せ ん ぼ 通信 No.28

ば・あ・や・の・う・け・う・り

「君が代」

昨年、山形の熊野神社へ初詣。ご祈祷後の北野宮司さんのお話から～

「国家・『君が代』には…古い元歌があって、歌の『きみ』は…愛しい大切な人のことで…その人が、いついつまでも…安泰で幸せでいてほしいと、願う歌であります。（中略）『こけのむすまで』の『むす』は、生まれるという意味です。皆さん毎日つかっていますよ。『むすこ…むすめ…』です…」と。

元歌の話は、昔、読んだことはあるのですが、神聖な場所のせいでしょうか…、北野宮司さんのお人柄のせいでしょうか…大きな声でもなく…静かな語りかけなのに…、そのお話は…冷えきった空気の中を、童話・「北風と太陽」の、太陽のようなぬくもりで…胸の奥までとどきました。歌オンチなせいもあって、学校を卒業してから、国歌斉唱は、いつも口パクでしたが、ご縁があれば、下手でも歌うことにしました。

会場の皆さまの顔を思い浮かべ…、「皆さまの代が…いついつまでも安泰でありますように」という…祈りをこめて。

年末に、大河内醤油店さんを訪問。玄関の戸をあけようとしたら、ん？何かだれかの気配、ふりむいたら、庭の中に、石像の「恵比寿様」が、わらっていてびっくり…。帰りによくみたら恵比寿・大黒様が並んで、立っていらっしゃる。今まで気がつかなかった。ご主人にきいたら、「庭木を少し切ったから。もう古くてシミがでて」と。いえいえ、なあんの～なあんの～古くても…シミがあっても、私を…ふりむかせるパワーが…。それに…笑顔がすばらしい。「恵比須顔」…ということばがあるけど…ほんまもんの笑顔。どんな時でも、笑顔笑顔…というのがわかった気が…。そして、大河内醤油店さんの魂が入った恵比須・大黒様ということも。

2,017年 明けましておめでとうございます

冬来たりなば 春遠からじ

季節のなかで…冬がすき…冬景色がすき…

うすい水色の空に、枝をのばしたナラ…クヌギ…カラ松…

冬至をすぎてから…光が少しずつ明るく…うれしい…

そして…また…うれしいことは…「X Japan」…の復活

紅白歌合戦でふたたび…トシの歌声…ヨシキのドラム…

（紅白歌合戦で、見たのは…このグループだけ）

うれしかった…だって…もったいない才能…それに、

復活…という言葉には…未来がありますね。

季節がめぐり…春になると…土の中から…

芽がでてくるように…。



今年もよろしく願います

〒963-1245 郡山市田村町柝山神字千穂128 TEL: 024-975-2415 FAX: 024-975-2466

2017. 1・1

遠藤商店

編集: ミサ子 mail: kaikuu-0305@ezweb.ne.jp